

ABOUT

MONO JOURNAL の紹介

論理的なデザインが得意なデザイン会社

MONO JOURNAL | モノジャーナル合同会社はロゴ・グラフィックデザイン制作を主業務として、グラフィックデザイナー・クリエイティブディレクターの荒木大地が **2018** 年設立（**2017** 年創業）したデザイン事務所です。

ロゴ制作・グラフィックデザイン・映像制作を中心として、継続したブランディング事業等にも携わっています。

MONO JOURNAL は直訳すると「1 つの日誌」です。我々の提供するデザインやブランディングが各々の日誌に刻まれる様に、いいモノ（**Goods・Things**）になっていく物語をつくるお手伝いをしたい思いを込めています。

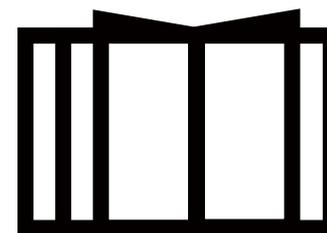
ビジネス・マーケティング寄りの視点から、ご予算に合わせて最高のパフォーマンスを発揮して、デザインの力によって抱えている課題を解決する事に尽力しています。まずは、お気軽に **MONO JOURNAL** にご相談ください。

CORPORATE COLOR

我々のコーポレートカラーは「**White&Black**」です。**Monochrome** の代表的な組み合わせのカラーで、何色にも染まらない芯の通った **Black** な信念を持ち、柔軟に相手の意見を取り入れる **White** な思考を心がけています。

POLICY

- ・ **MISSION** (存在意義) : 人の日誌にデザインを残す
- ・ **VISION** (目指す方向性) : 論理的なデザインと物語を提供する
- ・ **VALUE** (守る価値) : デザインを通じてクライアントの代弁者になる



代表・デザイナー

荒木 大地 Daichi Araki

2016年に筑波大学大学院人間総合科学研究科看護科学専攻博士後期課程を修了し、2017年より東京大学大学院医学系研究科ライフサポート技術開発学（モルテン）寄付講座にて特任助教として勤務。2018年MONO JOURNALを設立し、東京大学大学院医学系研究科客員研究員を兼任。

Award

看護理工学会デザインコンペ最優秀賞
LIFE2017 若手プレゼンテーション賞

▶ E-mail : daraki-tky@umin.ac.jp

▶ TEL : 080-5161-1734

▶ Twitter : @d_arakii



SERVICE

MONO JOURNAL の取り組み

4つのサービスの強み

LOGO DESIGN	VIDEO PRODUCTION
GRAPHIC DESIGN	DESIGN CONSULTING

LOGO DESIGN | ロゴデザイン

MONO JOURNAL が最も得意としているのは「ロゴデザイン」です。

ロゴは企業やサービスのブランディングをする上での1つのポイントとなる部分で、シンボルとして長く使われるグラフィックだからこそ満足していただけるロゴに仕上げる事を我々の使命として取り組んでいます。



内部ブランディングが ブランディングの基礎

外部ブランディングの手段はグラフィックを中心に豊富であったり、各担当者が会社のブランドを体現していますが、会社の文化や哲学を身につける内部ブランディングの機会は少なく、研修やセミナーが中心となってしまっています。

ロゴは企業やサービスの理念やビジョンを形にしたモノであり、内外共に有効なブランディングの手段となります。

外部ブランディング

広告	SNS
ポスター	バナー
チラシ	展示会
オウンドメディア	
名刺	DM

LOGO

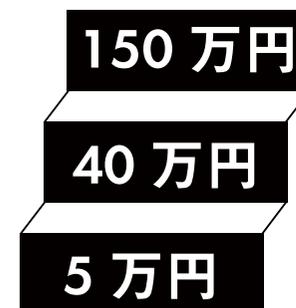
研修

セミナー

哲学
文化

内部ブランディング

ビジネス投資としての ロゴ制作のご提案



ご提示した3つの金額である「5万円」「40万円」「150万円」は依頼する相手の区分によるロゴ制作の平均相場です。1つ目はクラウドソーシング、2つ目は中小規模のデザイン会社、3つ目は有名デザイナーや広告代理店になります。

ロゴの制作は単に「あるとカッコいいから」という目的で作るモノではなく、内外のブランディングを強化する為にビジネスへの投資として作るのが望ましいです。ロゴは広告の様にすぐ数字に反映されるワケではなくむしろ従来の数字を追う様なマーケティングでは集められない人を集める為の長期的視点を持った優れた道具です。

長く使うことで効果を発揮するブランディングの道具・手段にあなたはどの位の価値を感じていますか？そのビジネスにおける投資としての価値がそのままロゴの価値であり、私たちはその価値をご提供しています。

GRAPHIC DESIGN | グラフィックデザイン



ポスター・フライヤー・名刺・冊子の表紙などグラフィックデザイン制作も承っております。

名刺や封筒などブランディングに関わる項目に関しては、ビジュアルアイデンティティ（VI）としてまとめてご依頼いただいた方が理念やビジョンを全体で統一させやすいため推奨しておりますが、単発のご依頼もお受け可能でございます。

こだわりのレイアウト から生まれるデザイン

右側にある4つの単語はデザインの4原則といってデザイナーであれば誰でも知っているであろうレイアウトの基本です。ただし、それをしっかりと実践できているデザイナーは実は多くありません。**MONO JOURNAL** ではデザイン原則に忠実にかつ凡庸なデザインに仕上がらない、こだわりのあるレイアウトやグラフィックデザインの制作を心がけています。

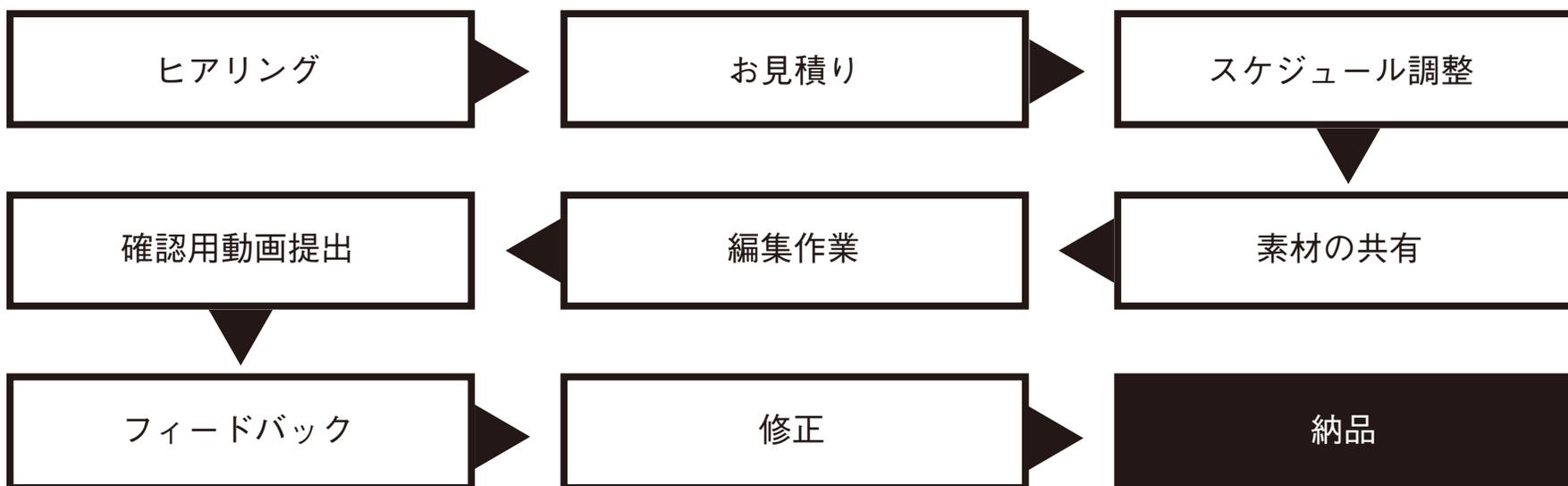
近接	整列
反復	対比

VIDEO PRODUCTION | 映像制作・動画編集



デザインを活かした高品質の動画編集

個人 **YouTuber** のエンタメ系動画であれば、編集スキルがあればそれで良いかもしれませんが、企業サービス紹介や他の **YouTuber** と差別化した高品質な動画を制作したいと思った時にデザインスキルが無ければ良い動画は制作できません。**MONO JOURNAL** ではアニメーションを用いた高度な動画編集スキルに加えて、デザインスキルを活かした高品質な映像制作・動画編集が可能です。また、サムネイル制作も得意です。



物語を具現化できる ロゴアニメーション

ロゴ制作に加えて映像制作のスキルもあるデザイン会社だからこそロゴアニメーションの制作も得意分野にしています。**2** 秒程度のリピートするロゴーションから **10** 秒程度の長めのアニメーションまでディレクション部分から入らせていただいて、ロゴに込めた物語を動きでも表現しましょう。



DESIGN CONSULTING | デザインコンサルティング



デザイン経営の認知も高まってきた昨今ですが、**MONO JOURNAL** は様々なデザインに関する幅広いコンサルティング事業も行っています。

サムネイル制作に関するディレクションを含んだコンサルテーションや **YouTube** を活用したマーケティングに関してのコンサル・デザインを総合的に活用した経営部分にかんすりコンサルなど、狭義に囚われず幅広いデザインに関するジャンルで取り組ませていただいております。

デザイン経営の重要性とコンサル

2018 年から国が主体となって推進している「デザイン経営」とは、デザインを企業価値向上のための重要な経営資源として活用する経営の事であり、自社のブランド力・イノベーション力を上げる事で市場での価値を上昇を狙います。デザインだけでなく「デザイン思考」が今後のマーケティングには重要です。

従来のマーケティング戦略では、数字が大きな意味を持っています。売り上げがどれだけ伸びるのか、数字がどの位成長するのかという事を価値基準として置いています。デザイン経営は数字では語れません。従来のマーケティングで獲得できない顧客を獲得する戦略がデザイン経営で、それに気づくのが大切です。

MONO JOURNAL では企業やサービスのブランド力を上げる様なデザインを活用したコンサルテーションのご提案を心がけています。YouTube の様な新しいメディアを活用したマーケティングに関するご相談や企業のブランディングに関しての総合的なビジュアル面でのご相談等にお応えしています。

WORKS

実績 : BtoB

Logo Design 月島で運営されている地域密着型の薬局

エスアイエム薬局 月島店

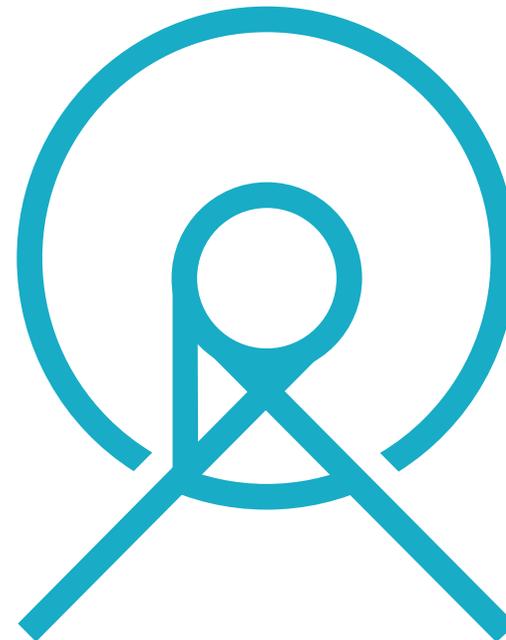
薬局を表すカラーの「緑」をベースとして、拠点となる月と島をイメージできる深い緑色＋黄色のグラデーション配色を採用している。それぞれの形状が重なることで出来あがる影の部分が波・地面・ヤシの木のカーブを描くことで島のストーリー性を描き、地域密着型の薬局として住民の方に親しみやすい印象を持ってもらうために曲線を構成し、軽やかなフォントを合わせてロゴを構成している。



Logo Design 看護の技術を研究し・次世代を教育する最先端の研究所

次世代看護教育研究所

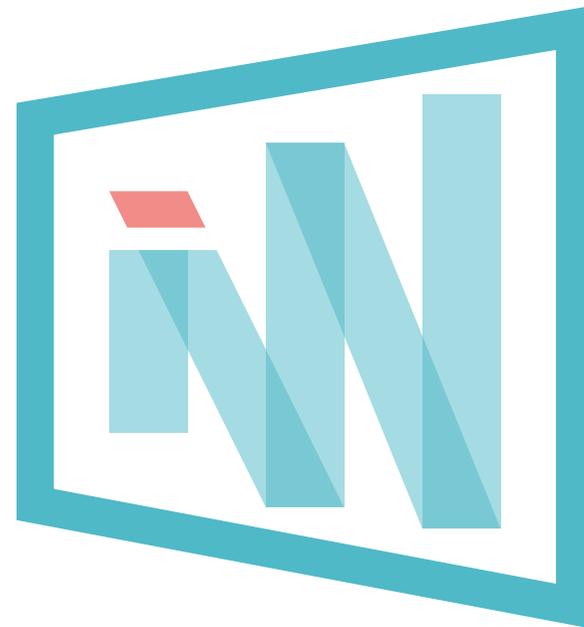
Research の頭文字である「R」をモチーフに、教育・研究を発信していくアンテナをイメージしてロゴを制作している。一般社団法人次世代看護教育研究所の略称である **RINGNE** の「RING」を着想として二重の円で囲うことで、親しみやすい柔らかな印象を与える様にデザインを行った。次世代を感じさせるシンプルなロゴという要望で、爽やかな青緑の色味でロゴ制作に取り組んだ。シンプルなラインで構成しているためモノクロでも映えるデザインになっている。



Logo Design 経皮エコー技術を研究する看護系の研究室

イメージング看護学研究室

エコーは超音波を扱う技術で、反射しながら対象を見つけ出すという研究の姿勢も感じられるように、波を意識して「**Imaging Nursing (IN)**」をモチーフにロゴをデザインしている。末広がりになっているのは研究室としての反映の願いを込めているのと、立体的な凹凸部分でのエコーの活用ができる事を示しており、経皮エコー技術での看護ケアの質向上に取り組む思いを示している。



Logo Design 看護学・理学・工学が共同していく新分野の学会

看護理工学会

The Society for Nursing Science and Engineering Research の略称である NSE をモチーフとして、学会の象徴である「環」をイメージして制作している。看護における科学との境目のない融合の形を表現し、形状とメタリックな色合いを合わせて構築的な印象を与えることを想定して制作したロゴになっている。また看護理工学会の創造性・先駆性を内側から放たれる光によって表現している。

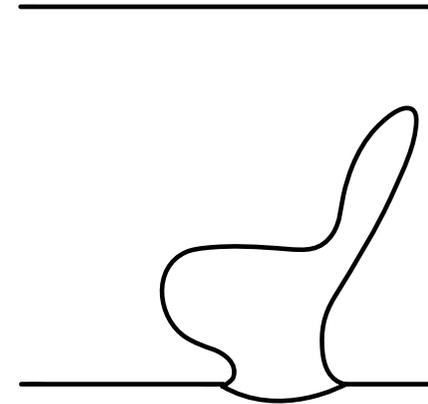


Logo Design 医療従事者向けの排泄ケア勉強会の組織

コンチネンストウキョー

レトロ感がありつつ排泄ケアを前向きに捉えることの出来るロゴ、トイレっぽさを感じられるロゴを反映したモノをというご要望の元で制作。講師を呼んで勉強会や検討会をするということで、参加のハードルをゆるい雰囲気を出すことで参加しやすさを重視している。

また、手書きらしい雰囲気の出る様に調整したトイレのマークに頭文字の「コ」の字を加えて個室の様な雰囲気を出している。フォントも含めて全体的にレトロ感のある雰囲気に仕上げた。



コンチネンズ
トウキョー

Continenence Tokyo

Logo Design 骨盤底リハビリテーションを支援するコミュニティー

東京大学附属病院 骨盤底リハ

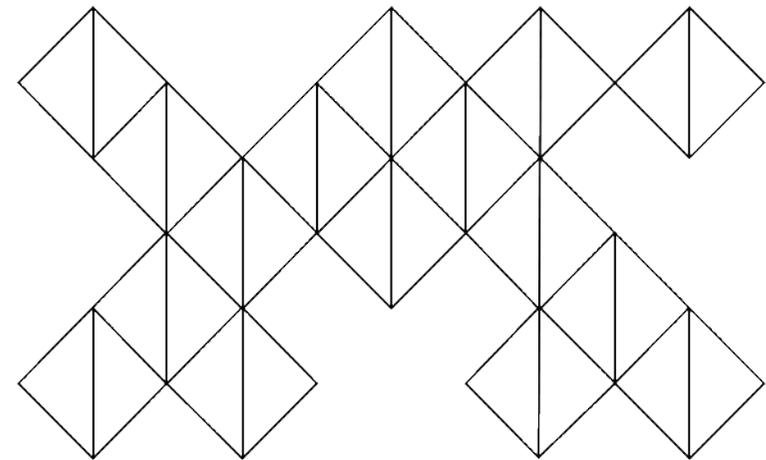
骨盤の形をモチーフにして、2つの形が互いに支え合い、上を向いていることから機能向上＝リハビリテーションを表す様なシンボルになっています。「女性だけでなく男性の患者さんも参加しやすい様に」「骨盤底リハや排泄障害とわかりにくいもの」というご要望に合わせて、スタイリッシュさも兼ね備えたロゴに仕上げました。



Logo Design 思考設計士が活動するコミュニティ

Thinking Design Lab

思考設計士として活動される方のコミュニティである「Thinking Design Lab」のロゴを制作させていただきました。思考設計士がオーケストラの指揮者に近いという役割をお話されていた事から発想を得て、グラフィックロゴでありつつ、オーケストラを表現するロゴ、そして、答えを探す様子をパズルに見立てて制作しました。



Thinking Design Lab

Logo Design 荒波を乗り越えオウンドメディアのロゴ

BIG WAVE

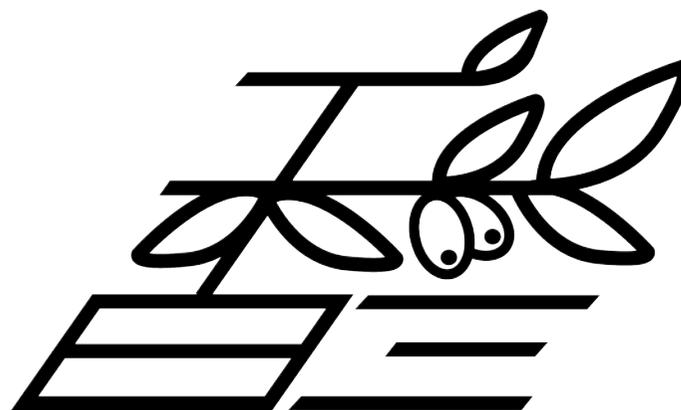
BIG WAVE の「BW」をモチーフに立体的な波が重なるイメージで制作させていただきました。シンボルマーク部分は縦長で乗り越えるのが難しそうな大きな波ですが、1つ1つ丸みのあるデザインで、オウンドメディアのターゲット層である比較的若めの世代にも受け入れられやすい柔らかな雰囲気的设计に仕上げました。



Logo Design 香川県のオリーブ産業を振興する商品推奨ロゴ

香川オリーブ

漢字で表現した「香川」の文字とオリーブをモチーフにロゴを製作しています。食品に限定されないという事で、少し洗練された印象も付与できるモノクロテイストに仕上げ、エッジの効いた線と柔らかなオリーブの印象を合わせ持つものにし、右上がり縁起の良さも込めています。ロゴ自体はスタイリッシュな印象を与える形になっているので、ロゴタイプはゆるやかに親しみ深い印象に仕上げられています。また、商品のオリーブ色を生かし、あえてロゴはモノクロにすることで洗練された印象を与えられるよう制作しています。

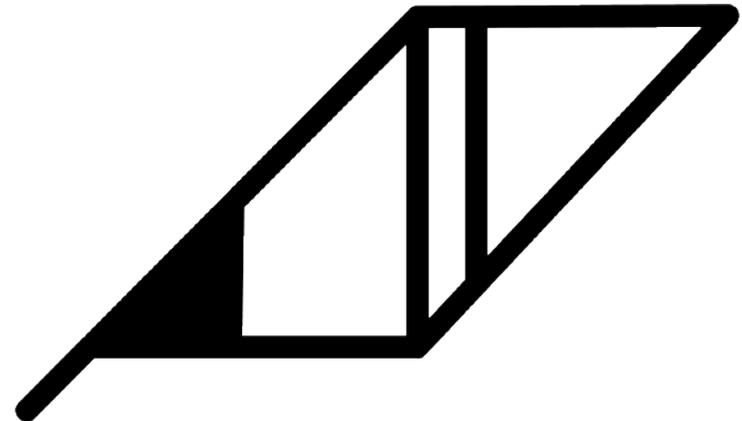


香川オリーブ[®]
Kagawa Olive

Logo Design 那須塩原市のブランドのロゴ

エールなすしおばら

「エール」の示す「YELL(応援) / AILE(翼)」をイメージ化したもので、各頭文字の Y と A のアルファベットをモチーフに、左側の Y はメガホンをイメージして地域を活性化させる応援とブランドとしてのアピール、右側の A は翼をイメージした形状にしています。また、全体では那須塩原市が旗振りをして先導していく事、モノクロに仕上げる事で魅力ある良いモノを作る地域として的高级感と地域全体を引き立てるロゴとしての姿勢・役割を示しています。

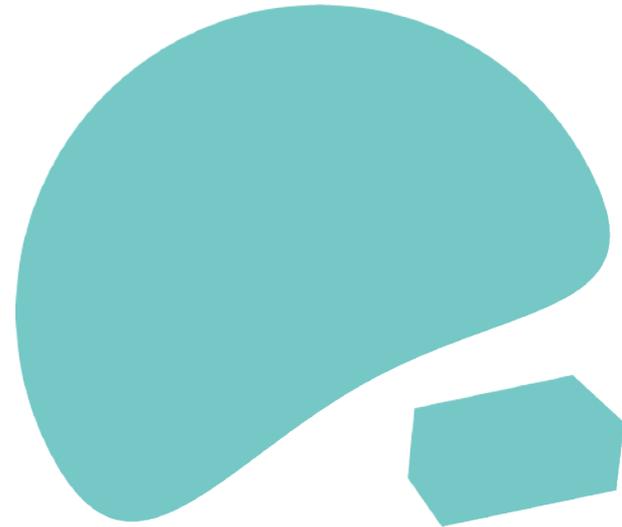


エールなすしおばら

Logo Design 海洋館「Satoumi」のロゴ

Satoumi

海洋館とそれに面する湾の関係性を表したロゴで、海の持つ穏やかさ・雄大さと人工的に建築された海洋館を曲線・直線で対比しつつも、それぞれ 2 つの調和を描くようなモチーフに仕上げています。リニューアルして幅広い方に利用してもらえる施設にという事で、全体的に柔らかな雰囲気醸し出せるように調整しています。



Logo Design 山梨大学のブランド用に使われる第2のロゴ

Yamanashi

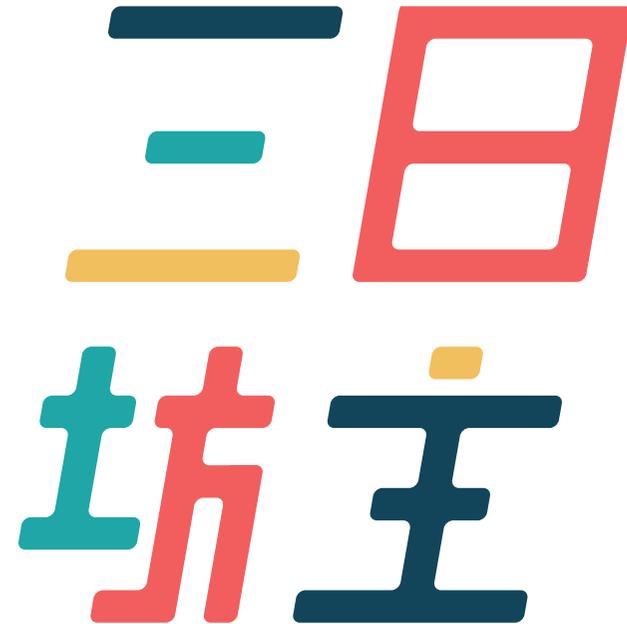
山梨大学の柔らかな曲線で構成されたシンボルマークに親しみつつも、大学のブランドの強い意志を示す様な直線で構成していて、ブランドマークは漢字の「山」と山の造形を意識した形状に仕上げ、中心に三角形を配置することでキャッチフレーズに挙げられている「地域の中核・世界の人材」を担うどっしりとした頼り強さを表現しています。三角形を含め左側に配置された大きなラインは「3」という多様性と縁起の良さを表す数字を採用しています。



Logo Design イベントのタイポグラフィー型ロゴ

Mikkabose- 三日坊主

何事も三日坊主になりがちな怠惰な気持ちは暗いモノかと思いつつも、実は3日も集中できる様な集中力だったり継続力があるというポジティブな捉え方もできるという概念をタイポグラフィーで表しています。4色のトーンを合わせたカラフルさでまとめている角の取れた柔らかさを文字に反映しているのが特徴になっています。



Logo Animation

請求書の処理を自動化するクラウドサービス

sweep

オートメーションラボ株式会社が提供している「sweep」というサービスのロゴアニメーションを制作しました。ロゴ自体は弊社で担当していませんが、サービスの読み込みのローディングや広告で使えるアニメーションを作りたいという事で、シンボルマークとロゴタイプを元にして紙が浮いて飛んでいく動きのアニメーションを制作・ご提案しています。



Graphic Design

企業・グループの忘年会・新年会イベント

ボウネンカイ・ハルノウタゲ

イベントの周知のミニフライヤーという形で、情報は最低限に配置して、ビジュアルメインで制作している。どちらのフライヤーもファンタジーを感じさせるようなビジュアルにしつつ、食事会のメインとなる食べ物もコラージュ的に配置することで、独特の世界観を表現している。**WEB**系のイベントだったこともあり、**HTML**タグをあえて表示したり、コピーを入れたりという遊び心も加えて制作した。



Graphic Design 神奈川県のストーマ関連の成果・研究発表を共有する組織

神奈川県 ストーマ研究会

藤沢で開催される研究会のイベント周知・案内用のフライヤーで、藤沢を象徴する江ノ電と青い空・海を大きく使う事で、ご要望いただいた「藤沢らしさ」を与えるフライヤーの制作をした。

本フライヤーはイベントを周知するだけでなく、フライヤーに書かれている情報を頼りにして当日会場に訪れる方が多いということで、グラフィックメインの印象的なデザインから、情報をしっかりと周知して文字が見やすい様な配置のデザインに切り替えて制作した。

経験・アイデアをっなげよう！

第42回
神奈川県
ストーマ研究会

2019年11月30日(土) 12:55~17:30

県済済工芸館 ミナパーク 6階多目的ホール
藤沢駅前徒歩5分 藤沢市藤沢2007番地1 TEL:0466-29-3789

教育講演
「臨床研究はじめの一歩 あなたの研究をブラッシュアップするために」
～研究と発表のお作法入門～
滋慶大学看護学部栄養学科准教授 飯坂真可先生

演題募集期間
2019年7月20日
～2019年8月31日

当番世話人：藤沢市長府院外科部長・佐藤友枝部長 山岸 茂

第42回

神奈川県 ストーマ研究会



経験・アイデアをっなげよう！

2019.11.30 SAT

12:55-17:30

特別講演

「臨床研究はじめの一歩 あなたの研究をブラッシュアップするために」
～研究と発表のお作法入門～

滋慶大学看護学部栄養学科准教授 飯坂真可先生

演題募集期間

2019年7月20日～2019年8月31日

当番世話人

藤沢市民病院外科部長 佐藤友枝 山岸 茂

会場

藤沢商工会館 ミナパーク 6階多目的ホール
藤沢市藤沢607番地1 TEL:0466-29-3789

お問い合わせ先：第42回神奈川県ストーマ研究会事務局 / 医療法人藤沢海南クリニック
クローバーホスピタル 創患マネジメントセンター 内藤 由美

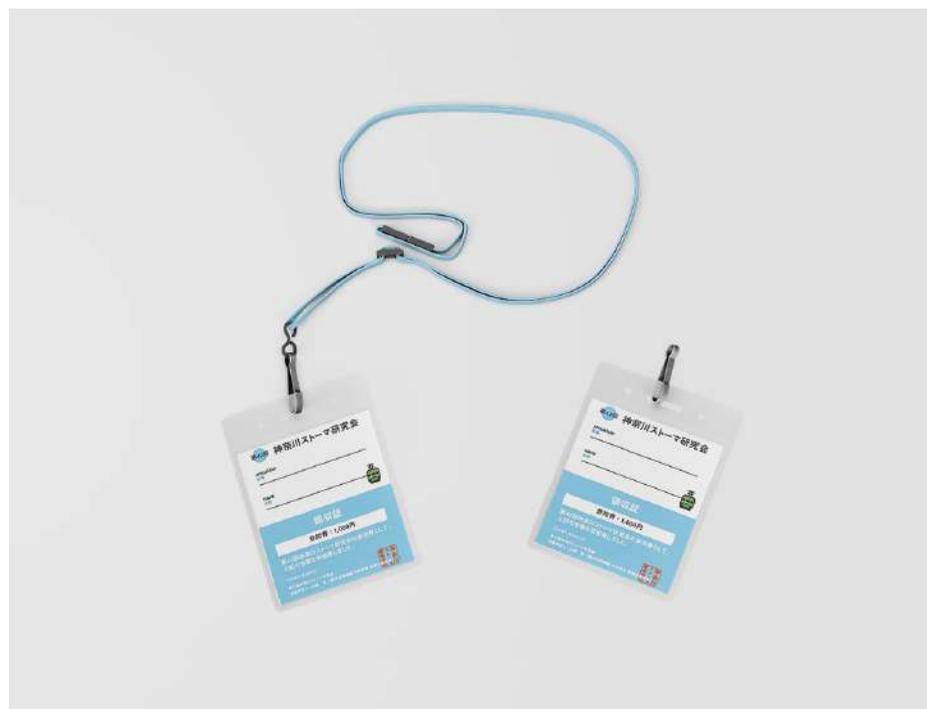
TEL: 0466-22-7111 (代表) E-mail: 42kanagawa.stoma@gmail.com

HP (演題登録): <https://www.kanagawa-stoma.com/42stoma/>

Graphic Design 神奈川県のス torm 関連の成果・研究発表を共有する組織

神奈川県ス torm 研究会

藤沢で開催される研究会のイベント周知・案内用のフライヤーに追加で依頼をいただいたオリジナルの参加証のデザインを行った。フライヤーの雰囲気である水色をベースにして、領収書部分を切り離せるようなデザインにしている。また、藤沢を象徴する江ノ電をイラストで表現して使いやすい参加証に仕上げている。



Graphic Design 厚生労働省の補助金で行った研究の報告書の表紙デザイン

厚生労働科学研究費 報告書

研究報告書冊子の表紙・裏表紙のデザインを担当しました。

本来、研究報告書は無機質な冊子ですが、多くの方に手に取って研究成果を見てもらいたいというご依頼にお応えしてご制作致しました。省庁にも提出される冊子なのでかたさを持たせつつ革新的な印象を与える冊子を希望されていたので「波」をモチーフに温かみのあるイラストレーショナルな幾何図形をベースにご制作しています。



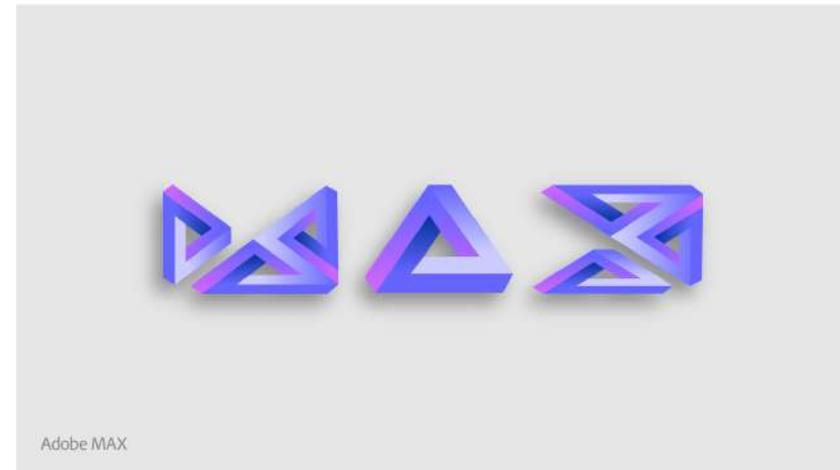
Graphic Design

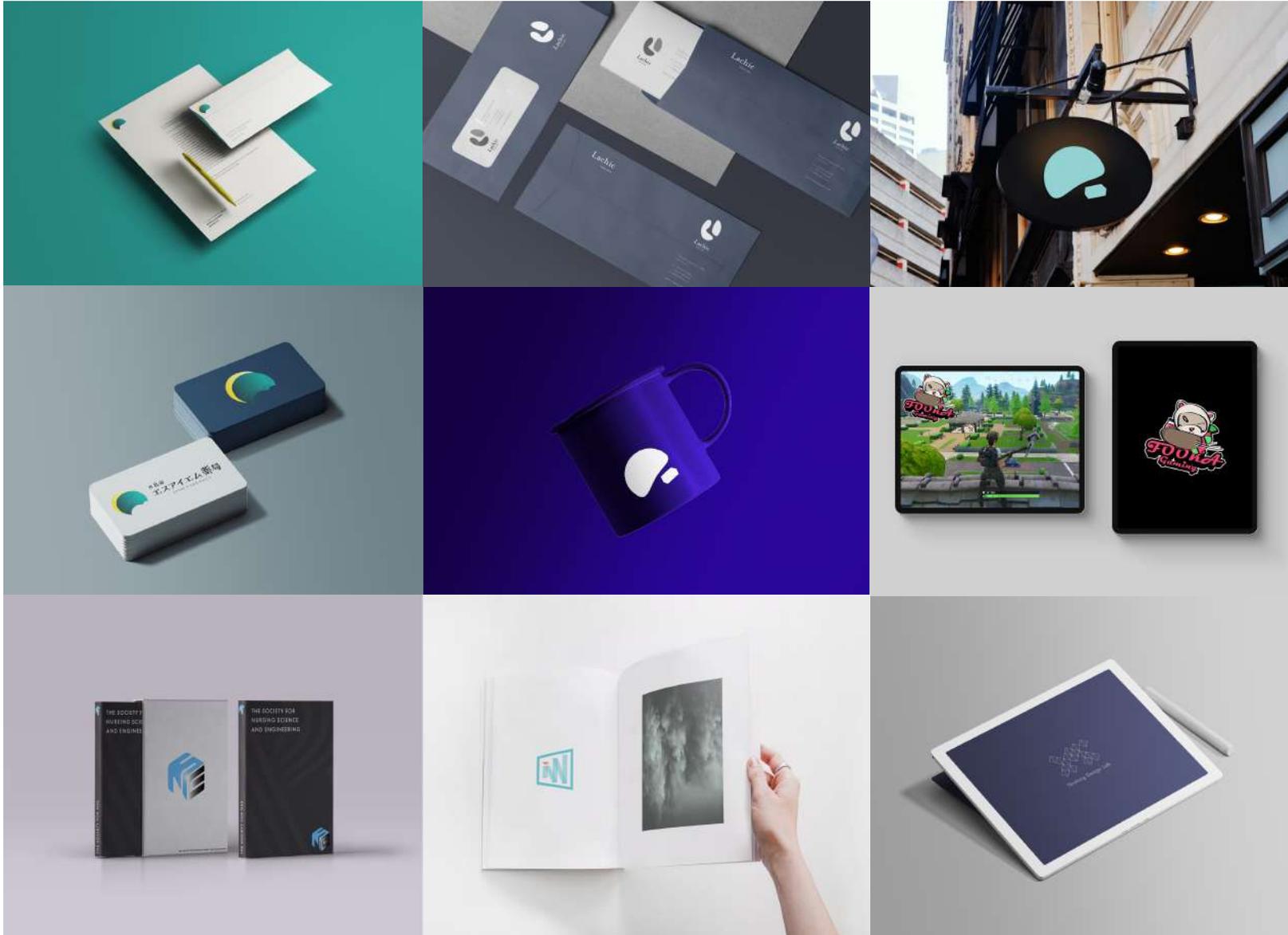
Adobe MAX イベントの MAX CHALLENGE 応募作品

Adobe MAX Challenge

上段は2020年の作品である「Never Impossible」という作品で、テーマである「Limitless Creativity For All」を体現する様に、だまし絵として見られる事もある不可能図形をモチーフに制作した。

下段の2019年の作品である「Scrap and Build」はその年のテーマである「新時代」に合わせてそれまでを作ってきた様々な具象をコラージュとして新たな時代を再構築する事を表現した。







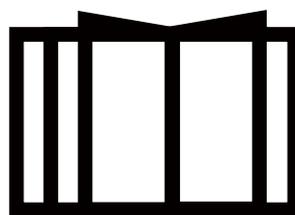
Video Production 公表不可の YouTube 動画編集実績など多数あり

直接お問い合わせ下さい！

動画のご編集について、具体的なクリエイター名やご担当した動画等の情報は守秘義務の関係上、こういった場でご公表することができません。もし、ご編集や映像制作をご検討の方は弊社のお問い合わせフォームより直接お問い合わせいただけますと幸いです。

<https://mono-journal.com/contact/>





MONO JOURNAL

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 17 番 2 号兜町第 6 葉山ビル 4F

設立：2018 年 1 月 1 日（創業 2017 年）

<https://mono-journal.com>